

## 竹富町海洋教育実践記録シート

学校名		竹富町立	教科	総合的な学習
		古見小学校	関連教科	
対象学年 (人数)		全校児童	時間数	2 時間
		2 年生 (2 名)、3 年生 (2 名) 5 年生 (1 名)、6 年生 (2 名)		
テーマ		<b>春の遠足「浜下り」</b>		
内容	目的	<b>豊かな海の自然に触れ、親しむることによって</b> (低学年) 自然の中で遊ぶことの楽しさを知り、海の生き物に興味をもつ。 (中学年) 自分の住んでいる地域の海の自然や生き物について、その名前や生態を調べる。 (高学年) 身近な自然に対する畏敬の念を持ち、それを守るための方法を考え実行する。		
	進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「浜下り」について知る</li> <li>・現地にて安全確認、生き物の扱い方について知る</li> <li>・「浜下り」を楽しむ</li> <li>・獲った生き物を観察する</li> <li>・「浜下り」の感想を発表する</li> </ul>		
	日時	平成 3 1 年 4 月 1 9 日 (金)		
	場所	西表島高那海岸		
	行程	学校 9:00→油布島 9:30 (島散策) →10:45 野生生物保護センター (雨天のため) →11:30 昼食 →12:30 高那海岸 (浜下り) →14:00 学校		
	準備物	水とう、帽子、濡れても良い服、マリンシューズ、手袋、着替え、生き物を入れる入れ物		
	外部連携	講師：山崎貴 (図書司書)		
活動の成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「浜下り」について知る事ができた。</li> <li>・海の生き物に触れることで海の生き物に興味を持つことができた (低)</li> <li>・実際の海の生き物を観察することで地域の海の自然や生き物について、その名前や生態を調べようという意欲を持つことができた (中)。</li> <li>・昨年との比較で、モズクが全然採れない経験から、その理由などに疑問を持ち、環境と生き物について考えることができた (高)。</li> </ul>		

## 竹富町海洋教育実践記録シート

学校名		竹富町立 古見小学校	教科	生活科（低） 総合的な学習（中、高）
			関連教科	図工、国語
対象学年（人数）		全校児童 2年生（2名）、3年生（2名） 5年生（1名）、6年生（2名）	時間数	3時間
テーマ		<b>カーナ採り</b>		
内容	目的	<b>身近な海にあるカーナ（もずく）採り体験を通して</b> （低学年）自然の中の食べ物を採取する楽しさを知り、海の食べ物に興味をもつ。 （中学年）自分の住んでいる地域の海の食物について、その生息地や生態などを調べる。 （高学年）自然の海の食物に対して感謝の気持ちを持ち、それを持続させる方法を後輩に伝え、美味しく調理する。		
	進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「カーナ採り」について知る</li> <li>・現地にて安全確認、カーナの採り方について知る</li> <li>・「カーナ採り」を楽しむ</li> <li>・「カーナ採り」の感想を発表する</li> <li>・「カーナ採り」のことをまとめる（新聞等）</li> </ul>		
	日時	令和元年5月7日（火）		
	場所	西表島 前良川河口		
	行程	学校発 13:00→前良川 13:20→13:30 <b>カーナ採り体験</b> →14:45 学校着（終わりの会：感想等）		
	準備物	水とう、帽子、濡れても良い服、マリンシューズ、手袋、はさみ、着替え カーナを入れる入れ物		
	外部連携			
活動の成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な「カーナ」の採り方について知る事ができた</li> <li>・自然の中の食べ物を採取する楽しさを知り、海の食べ物に興味をもつことができた（低）。</li> <li>・自分の住んでいる地域の海の食物について、その生息地や生態などを調べようとする意欲付けになった（中）。</li> <li>・自然の海の食物に対して感謝の気持ちを持ち、それを持続させる方法を後輩に伝えることができた（高）。</li> </ul>		

## 竹富町海洋教育実践記録シート

学校名		竹富町立 古見小学校	教科	生活科（低） 総合的な学習（高）
			関連教科	図工、国語
対象学年（人数）		全校児童 2年生（2名）、3年生（2名） 5年生（1名）、6年生（2名）	時間数	3時間
テーマ		<b>カヌー体験</b>		
内容	目的	<b>地域にある川を利用したカヌー体験を通して、</b> （低学年）カヌーを漕ぐ楽しさを実感しながら、川の自然に興味をもつ。 （中学年）カヌーの安全な乗り方を理解しながら、マングローブの生態やそこに住む生き物を知る。 （高学年）カヌーが観光業として仕事となることが分かり、豊かなマングローブがあるのは、海の水と古見の豊かな自然が関係する循環サイクルであることを理解する。		
	進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前にインストラクターによる、教員へのカヌーの操作や救助方法指導</li> <li>・現地にて安全確認、カヌーの操作方法について知る</li> <li>・「カヌー」を楽しむ</li> <li>・マングローブや汽水域について学ぶ</li> <li>・海と川、そして山などの自然が循環していることを学ぶ</li> <li>・「カヌー体験」の感想を発表する</li> <li>・「カヌー体験」のことをまとめる（新聞等）</li> </ul>		
	日時	令和元年5月29日（水）		
	場所	西表島 後良川		
	行程	学校発 13:00→後良川 13:20→13:30 <b>カヌー体験</b> →15:00 カヌー体験終了（終わりの会：感想等）→学校着 15:45		
	準備物	水とう、帽子、濡れても良い服、マリンシューズ、手袋、着替え		
	外部連携	カヌーインストラクター：今村弘明氏、保護者		
活動の成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・カヌーを漕ぐ楽しさを実感し川の自然に興味をもつことができた（低）。</li> <li>・カヌーの安全な乗り方を理解し、マングローブの生態やそこに住む生き物を知ることができた（中）。</li> <li>・カヌーが観光業として仕事となることが分かり、豊かなマングローブがあるのは、海の水と古見の豊かな自然が関係する循環サイクルであることを理解することができた（高）。</li> </ul>		

## 竹富町海洋教育実践記録シート

学校名		竹富町立 古見小学校	教科	生活科（低） 総合的な学習（高）
			関連教科	図工、国語、社会科
対象学年（人数）		全校児童 2年生（2名）、3年生（2名） 5年生（1名）、6年生（2名）	時間数	3時間
テーマ		<b>ゴミゼロ運動</b>		
内容	目的	<b>地域の海での清掃活動を通して、</b> （低学年）海にはたくさんのゴミがあることが分かり、海浜ゴミ問題に興味を持つ。 （中学年）海浜ゴミ清掃の安全な行い方を理解し、分別しながら海岸をきれいにしていく喜びを味わう。 （高学年）ゴミが世界中から流れ着いていくことが実感を持って分かり、ゴミを減らすために自分たちができる事を考える。		
	進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地にて安全確認、ゴミの分別方法について知る</li> <li>・「ゴミ0運動」を行う</li> <li>・拾ったゴミを分別し、量を調べる</li> <li>・拾ったペットボトルを国毎に分別する</li> <li>・「ゴミ0運動」の感想を発表する</li> <li>・「ゴミ0運動」のことをまとめる（新聞等）</li> </ul>		
	日時	令和元年5月31日（金）		
	場所	西表島 古見集落前の海岸（古見の浦）		
	行程	学校発 13:00→古見の浦（説明） 13:10→13:20 <b>ゴミ拾い</b> →14:30 ゴミ拾い終了→14:40 学校着（分別・終わりの会：感想等） →15:20 ゴミ0運動終了		
	準備物	水とう、帽子、濡れても良い服、マリンシューズ、手袋、着替え		
	外部連携	西表エコプロジェクト：森本孝房氏		
活動の成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・海にはたくさんのゴミがあることが分かり、海浜ゴミ問題に興味を持つことができた（低）。</li> <li>・海浜ゴミ清掃の安全な行い方を理解し、分別しながら海岸をきれいにしていく喜びを味わうことができた（中）。</li> <li>・ゴミが世界中から流れ着いていくことが実感を持って分かり、ゴミを減らすために自分たちができる事を考ようという意欲付けになった（高）。</li> </ul>		

## 竹富町海洋教育実践記録シート

学校名		竹富町立 古見小学校	教科	なし（地域行事）
			関連教科	国語、生活科
対象学年（人数）		全校児童：2年生（2名）、 3年生（2名）、4年生（1名） 5年生（1名）、6年生（2名）	時間数	
テーマ		<b>巻き網体験</b>		
内容	目的	<b>地域で行われてきた漁の体験を通して、</b> （低学年）みんなで魚を捕る楽しさを実感しながら、海の生き物に興味をもつ。 （中学年）漁における安全な行い方を理解しながら、漁の方法とそこで捕れる生き物を知る。 （高学年）地域の海の特徴である干潟を利用した漁の方法が実感を持って分かり、先人がその地形や干満を利用したことを理解する。		
	進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地にて安全確認、巻き網の方法について知る</li> <li>・「巻き網体験」を行う</li> <li>・「巻き網体験」の感想を発表する</li> <li>・「巻き網体験」を新聞や絵日記でまとめる</li> </ul>		
	日時	令和元年9月8日（日）		
	場所	西表島 前良川河口		
	行程	学校集合 7:00（はじめの会）→7:30 前良川河口（説明） → <b>巻き網</b> →12:30 巻き網終了→魚解体 →14:00 学校着（終わりの会：感想等）		
	準備物	水とう、帽子、濡れても良い服、マリンシューズ、手袋、着替え、魚を入れる袋		
	外部連携	保護者、古見地域の方々		
活動の成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻き網の方法について理解することができた。</li> <li>・みんなで魚を捕る楽しさを実感しながら、海の生き物に興味をもつ（低）。</li> <li>・漁における安全な行い方を理解しながら、漁の方法とそこで捕れる生き物を知る（中）。</li> <li>・地域の海の特徴である干潟を利用した漁の方法が実感を持って分かり、先人がその地形や干満を利用したことを理解する（高）。</li> </ul>		

## 竹富町海洋教育実践記録シート

学校名		竹富町立 古見小学校	教科	行事(健康安全)
			関連教科	特別活動
対象学年(人数)		全校児童：2年生(2名)、 3年生(2名)、4年生(1名) 5年生(1名)、6年生(2名)	時間数	2
テーマ		<b>地震・津波避難訓練</b>		
内容	目的	<b>地域と一緒に地震・津波避難訓練を行うことで、</b> (低学年) 大きな地震の後には、海では津波が起こることを知り、避難の方法や場所が分かる。 (中学年) 地震時の身の守り方が分かり、自分で判断して避難場所や高台に避難することができる。 (高学年) 地震の時の身の守り方を進んで実践し、いざというときは後輩をリードするなど、地域の一員として活動することができる。		
	進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震・津波時の身の安全の守り方について知る</li> <li>・地域と一体となった「地震・津波避難訓練」を行う</li> <li>・「地震・津波避難訓練」の感想を発表する</li> <li>・「地震・津波避難訓練」をふり返る・</li> </ul>		
	日時	令和元年11月5日(火)		
	場所	本校運動場、屋上避難場所		
	行程	教室：地震発生 10:03 → 運動場へ避難 (1時避難：ライフジャケット頭へ) → 大津波警報 → 屋上避難場所へ(ライフジャケット着用) → 全体集会<消防団・地域の方のお話し、児童の感想> → 振り返り		
	準備物	ライフジャケット		
	外部連携	古見消防団、古見地域の方々		
	活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな地震の後には、海では津波が起こることを知り、避難の方法や場所が分かった(低)。</li> <li>・地震時の身の守り方が分かり、きまりを守って素早く避難場所や高台に避難することができた(中)。</li> <li>・地震の時の身の守り方を進んで実践し、後輩をリードしながら、地域の一員として活動することができた(高)。</li> </ul>		

## 竹富町海洋教育実践記録シート

学校名		竹富町立 古見小学校	教科	生活科、総合的な学習
			関連教科	生活科、国語、道徳
対象学年（人数）		全校児童：2年生（2名）、 3年生（2名）、4年生（1名） 5年生（1名）、6年生（2名）	時間数	2
テーマ		<b>地域で環境保全に取り組む団体との交流：MMO iriomote</b>		
内容	目的	<b>地域の環境保全に取り組む団体との交流を通して</b> （低学年）地域で環境保全に取り組んでいる方々がいることが分かり、環境保全に興味を持つ。 （中学年）地域の方々が取り組んでいる環境保全の方法を理解することができる。 （高学年）地域の方々の環境保全に対する思いや取り組みから、自分たちができる事を考える。		
	進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員の自己紹介</li> <li>・MMO iriomote の活動について話を聞く（20分）</li> <li>・質疑応答（10分）</li> <li>・「交流」の感想を発表する（5分）</li> <li>・「交流」をふり返る（10分）</li> </ul>		
	日時	令和元年12月25日（水）		
	場所	本校図書室		
	行程			
	準備物	プロジェクター		
	外部連携	<b>MMO iriomote</b>		
活動の成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な方々が、地域で環境保全に取り組んでいる方々がいることが分かり、環境保全に興味を持つことができた（低）。</li> <li>・地域の方々が取り組んでいる環境保全方法を理解することができた（中）。</li> <li>・地域の方々の環境保全に対する思いや取り組みから、自分たちができる事を考えるきっかけとなった（高）。</li> </ul>		

## 竹富町海洋教育実践記録シート

学校名		竹富町立 古見小学校	教科	生活科、総合的な学習
			関連教科	国語、音楽、図工
対象学年（人数）		全校児童：2年生（2名）、 3年生（2名）、4年生（1名） 5年生（1名）、6年生（2名）	時間数	15
テーマ		海の文化・歴史学習：豊年祭、結願祭		
内容	目的	<p>故郷古見に伝わる祭りに参加したり、学習発表会で演じたりすること</p> <p>で</p> <p>（低学年）祭りやその時の踊りなどの楽しさを知り、古見の祭りに興味をもつ。 （中学年）自分の住んでいる地域の祭りについて、その歴史が海と関係していることが分かる。 （高学年）祭りを持続するために努力している方への感謝の気持ちを持ち、自分達もその踊りや三味線の担い手であることを理解する。</p>		
	進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊年祭、結願祭と海の繋がりについて知る</li> <li>・豊年祭、結願祭に参加する</li> <li>・学習発表会で祭りの唄や踊りを演じる</li> <li>・海の文化、歴史をふり返る</li> </ul>		
	日時	令和元年11月2日（土）		
	場所	本校体育館（学習発表会）		
	行程			
	準備物	衣装、三線		
	外部連携	地域の方（踊り指導）、図書館司書（三線指導）		
活動の成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭りやその時の踊りなどの楽しさを知り、古見の祭りに興味をもつことができた（低）。</li> <li>・自分の住んでいる地域の祭りについて、その歴史が海と関係していることが分かった（中）。</li> <li>・祭りを持続するために努力している方への感謝の気持ちを持ち、自分達もその踊りや三味線の担い手であることが理解できた（高）。</li> </ul>		